

# おきなわの 彩鳥いろどり

四季を告げる野鳥は沖縄の美しい自然そのもの。  
希少な存在になってしまったものも少なくありません。  
いつまでも守り続けたい生命の輝きがここに 있습니다。



全長約 14cm、頭部から背中にかけては赤橙色で、  
雄は胸が黒いのが特徴。  
美しい声でさえずります。  
やんばるにのみ分布しており、  
近年は外来種のマングースによる捕食などの影響で、  
生息域が減少しつつあるようです。  
現在、やんばるの貴重な小動物を守るため、  
外来種であるマングースの捕獲作業が行われています。  
写真は、初夏の森で出会った巣立ったばかりの雄の幼鳥。  
警戒心が薄く、すぐそばに近寄ってきました。

## 愛らしい姿と美しい鳴き声で魅了する留鳥 「ホントウアカヒゲ」



スズメ目ツグミ科 *Erithacus komadori namiyei* 国指定天然記念物  
レッドデータ沖縄、環境省レッドリスト共に「絶滅危惧IB類」に分類



Photographer  
小原 祐二・Obara Yuji

1968年鹿児島県生まれ。琉球大学生物学専攻卒業後、沖縄で環境調査に従事。  
ウェブサイトおきなわカエル商會を運営、沖縄の自然を紹介している。  
HP <http://www.okinawa-kaeru.net>